

2013年データベース・セミナー 「アクティブ・ラーニング時代の図書館(如何に教育・学習支援を進めるか)」

主催:株式会社紀伊國屋書店

プログラム 【7月19日(金)東京会場・7月26日(金)大阪会場 共通】	
9:50~10:00	開会挨拶
10:00~11:10	<p style="text-align: center;">基調講演『主体性・能動性を育成する情報リテラシー教育 —図書館における教育・学習支援をどう進めるか—』</p> <p style="text-align: center;">青山学院大学 准教授 野末俊比古 様</p> <p>アクティブ・ラーニングをはじめとする“新しい”教育が広がるなかで図書館には何ができるのか。教育・学習の枠組みを捉え直し、実践に向けたヒントを探りたい。</p>
休憩・展示 (11:10~11:25)	
11:25~11:45	<p>「検索で未知の優良企業を発見」</p> <p style="text-align: right;">株式会社東洋経済新報社</p> <p>会社調べを通して、社会の動きを知りビジネス視点を涵養することが可能です。東洋経済デジタルコンテンツ・ライブラリー(DCL)に収録される独自の記事・データと検索機能を手がかりに、学生の企業への関心を高めます。</p>
11:45~12:05	<p>「学習支援ツールとしての新ジャパンナレッジ」</p> <p style="text-align: right;">株式会社ネットアドバンス</p> <p>2014年にリニューアルする新ジャパンナレッジのコンセプトは「学習環境の変化に対応する柔軟なシステム」です。タブレットPC、ディスカバリーなど、次世代学習環境への対応を紹介させていただきます。</p>
昼食・休憩・展示 (12:05~13:20)	
13:20~13:40	<p>「ヨミダス歴史館とアクティブ・ラーニング」</p> <p style="text-align: right;">読売新聞東京本社</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「英字紙」“英語で日本の記事を読む”邦文リンクの実践的活用 ・「明治・大正・昭和」史実の確認、時代背景のリアルな理解 ・「平成」的確な時事用語理解の促進、就活応用
13:40~14:00	<p>「聞蔵Ⅱの新機能と教育・学習支援」</p> <p style="text-align: right;">朝日新聞東京本社</p> <p>今年4月にリリースした新コンテンツ「アサヒグラフ」、新機能「ナビ検索」、新サービス「聞蔵Ⅱスマホ版」のご紹介のほか、アクティブ・ラーニング等への「ナビ検索」と「スマホ版」の活用法などをご提案します。</p>
14:00~14:20	<p>「LibGuides :The Gold Standard for Libraries」</p> <p style="text-align: right;">プロクエスト日本支社</p> <p>パスファインダーを簡単に作成・共有出来る利用者参加型の学術コミュニティサイト、LibGuidesの具体的な活用事例をご案内申し上げます。</p>
14:20~14:40	<p>「毎索(マイサク)」 アクティブ・ラーニングへの活用方法</p> <p style="text-align: right;">毎日新聞社</p> <p>新聞記事検索に加え、経済誌「週刊エコノミスト」、世論調査のデータベース「毎日ヨロソサーチ」の活用をご紹介します。ディスカッションやプレゼンテーションの基礎資料として、テーマに沿ったキーワード検索が可能な記事データベースの有用性を説明します。</p>
休憩・展示 (14:40~15:00)	
15:00~15:20	<p>「クラウド型図書館システムで実現する図書館ポータル」</p> <p style="text-align: right;">日本事務器株式会社</p> <p>弊社図書館システム「ネオシリウス・クラウド」では、図書館ポータルの構築が可能です。クラウドの利点を生かした外部サイトとの連携や、レビューやレファレンスの提供等、アクティブ・ラーニングを支える情報基盤としての図書システムをご紹介します。</p>
15:20~15:40	<p>「所蔵雑誌の目次がわかる新サービス—magazineplus目次ASPサービス」</p> <p style="text-align: right;">日外アソシエーツ株式会社</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 図書館OPACの中で和雑誌の書誌情報に「目次」データを追加表示。 ・ 同時アクセス制限なし。OPACと同化したサービスです。 ・ 同じ画面で目次を一覧できるので、OPAC利用促進に繋がります。
15:40~16:00	<p>「アクティブ・ラーニングに最適なAFP World Academic Archiveの利用方法」</p> <p style="text-align: right;">学校法人文化学園アカデミックアーカイブセンター</p> <p>AFP通信の教育機関向けオンラインデータベースAFP World Academic Archive。最新の写真・映像ニュースと、1,000万点を超える膨大なアーカイブを使った大学におけるアクティブ・ラーニングの利用方法を具体的にご紹介します。</p>
休憩・展示 (16:00~16:20)	
16:20~17:30	<p style="text-align: center;">事例研究『アクティブ・ラーニングを支える空間・人材、そして戦略 —同志社大学ラーニング・コモンズから問う—』</p> <p style="text-align: center;">同志社大学 学習支援・教育開発センター事務長 井上真琴 様</p> <p>同志社大学は2013年4月にラーニング・コモンズを開設した。6年にも及ぶ政策形成、空間デザイン・運営方法の議論のプロセスから見えてきたものは何か。</p>
閉会挨拶	

※ 会場内展示ブース 9:30-18:00

【東京会場】2013年7月19日(金)(受付開始 9:30~)

於:TKP市ヶ谷カンファレンスセンター ホール1A 東京都新宿区市谷八幡町8番地 TKP市ヶ谷ビル

【大阪会場】2013年7月26日(金)(受付開始 9:30~)

於:ラマダホテル大阪 2F「大淀」大阪府大阪市北区豊崎3-16-19